

各 位

社団法人 日本環境アセスメント協会  
研究部会長 小田 信治  
セミナー委員会委員長 中林 純

**平成 24 年度 公開セミナー開催のご案内**

拝啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

今回のセミナーは、当協会研究部会の自然環境影響評価技法研究会、条例アセス研究会、政策課題研究会の平成 22 年度と平成 23 年度の調査研究成果の報告を行います。

各位におかれましてはご多忙とは存じますが、お誘い合わせのうえ多数ご参加下さいますようご案内申し上げます。

敬具

記

日 時：平成 24 年 9 月 7 日（金） 13:30～16:30

会 場：財団法人都道府県会館 402 号室（会場案内図参照）  
東京都千代田区平河町 2-6-3 TEL 03-5212-9162

定 員：130 名（先着申込み順）

次 第：

受付開始	13:00
開会挨拶	13:30～13:40
<b>1. 自然環境影響評価技法研究会報告</b>	13:40～14:30

「環境影響評価で必要とされる生物多様性ポテンシャルマップの実践的調査研究」

里山と沿岸域での生物多様性ポテンシャルマップ (Biological Diversity Potential Map: BDP マップ) によるケーススタディと生物多様性評価手法の妥当性の検討を行い、地方公共団体へ生物多様性データ整備に関するアンケートの実施、BDP マップ整備のためのマニュアル案の作成、BDP マップ普及に向けたパンフレット作成を行いました。なお、本研究は地球環境基金の助成を受けて実施しました。

&lt;10 分休憩&gt;

<b>2. 条例アセス研究会報告</b>	14:40～15:30
----------------------	-------------

「地方の時代に即した条例アセスのあり方に関する研究～その 1 地域性に関する基礎研究～」

条例アセスにおける新たな課題として、地方の時代に即した条例アセスのあり方に注目し、地方公共団体の環境部局がホームページで公開しているアセス情報の調査に基づき、条例アセスの実施状況、条例アセスの情報公開状況、条例アセスとアセス法改正の関連性の 3 点について、条例アセスの実態を明らかにすると共に、ケーススタディとして高層建築物と廃棄物処理施設を取り上げ、実施件数、規模要件、実施規模について検討しました。

&lt;10 分休憩&gt;

<b>3. 政策課題研究会報告</b>	15:40～16:30
---------------------	-------------

「戦略的環境アセスメント (S E A) に関する研究～S E A の最新動向に関する基礎研究～」

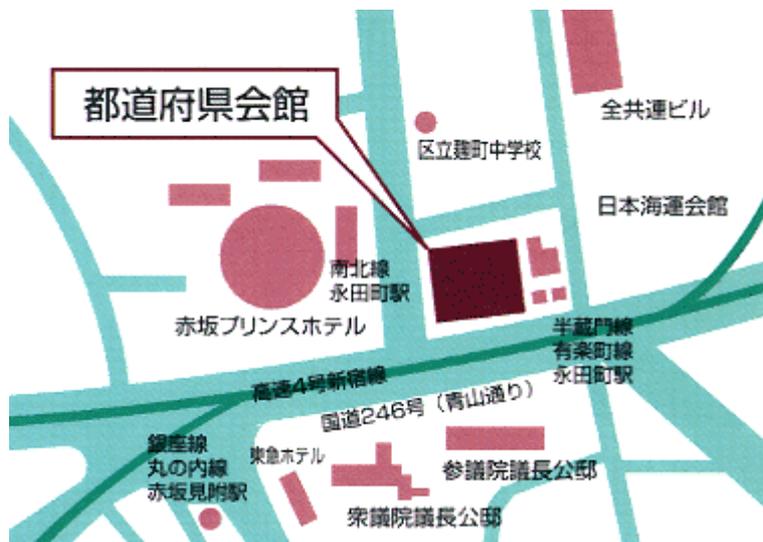
環境影響評価法の一部改定を受け、なかでも計画段階での環境配慮 (SEA) 手続きの導入が大きなポイントとなっています。環境影響評価法に基づく基本的事項等に関する技術検討委員会 (環境省設置) での議論を経て整理された内容をはじめ、地方公共団体の SEA 制度の基本的事項の整理・比較を行うとともに、地方公共団体の SEA 実施事例の情報収集、地方公共団体へのアンケート、及び、有識者へのヒアリングを行い、その成果をとりまとめました。

お申込は、9月6日までに申込フォーム ([http://www.jeas.org/modules/liaise/?form\\_id=15](http://www.jeas.org/modules/liaise/?form_id=15))  
 よりお申込みいただくか、添付の申込書に記入のうえ、協会宛にFAXをお願い致します。  
 なお、この公開セミナーはJEAS-CPD制度の認定プログラムですので、環境アセスメント士の方は登録番号を記入して申し込み下さい。

以上

●会場案内図

財団法人都道府県会館



- ☞ 地下鉄 有楽町線・半蔵門線 [永田町駅]5番出口から地下鉄連絡通路を経て徒歩約1分
- ☞ 地下鉄 南北線 [永田町駅]9番B出口から地下鉄連絡通路を経て徒歩約1分
- ☞ 地下鉄 丸の内線・銀座線 [赤坂見附駅]D出口から徒歩約5分

ファックス返信用紙 (FAX 03-3230-3876)

平成24年度 研究部会報告会 申込書

勤務先	TEL		
所在地	〒		
所属	氏名	分類	環境アセスメント士 登録者番号
		会員・非会員	
		会員・非会員	
		会員・非会員	

お問い合わせ先：(社) 日本環境アセスメント協会事務局  
 TEL 03-3230-3583、FAX 03-3230-3876